

フィジカルセンサ バイオ・マイクロシステム 合同研究会

[フィジカルセンサ技術委員会]

[委員長] 山下 馨 (京都工芸繊維大学)
 [幹事] 工藤寛之 (明治大学), 藤田孝之 (兵庫県立大学)
 [幹事補佐] 荒川貴博 (東京医科歯科大学), 鈴木昌人 (関西大学)

[バイオ・マイクロシステム技術委員会]

[委員長] 澤田和明 (豊橋技術科学大学)
 [幹事] 野田俊彦 (奈良先端科学技術大学院大学)
 [幹事補佐] 永井萌土 (豊橋技術科学大学)

日時 2015年8月3日(月) 13:30 - 17:10
 2015年8月4日(火) 10:00 - 12:45

場所 機械振興会館 地下3階1号室 (〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8) 交通案内: 詳細は次のURLをご参照ください。http://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/access.html)

連催 電子情報通信学会 電子デバイス研究会 (ED)

議題 「センサデバイス、MEMS、一般」

8月3日(月) (機械振興会館地下3階1号室) 13:30-14:45 テーマ「デバイス構造による機能発現・機能改善」

PHS-15-44 pH不感応膜としてのPMMA濃厚ブラシの提案

BMS-15-52

○清水一輝 (豊橋技術科学大学)

Baek Sungchul (京都大学)

太齋文博, 石田 誠 (豊橋技術科学大学)

辻井敬亘 (京都大学)

澤田和明 (豊橋技術科学大学)

PHS-15-45 圧電ダイアフラム型超音波センサの撓み構造と感度

BMS-15-53

○山下 馨, 田中 光, 荒井開人, 西海太貴, 野田 実 (京都工芸繊維大学)

PHS-15-46 金属ナノ周期構造を利用したプラズモニックカラーシートの製作

BMS-15-54

○熊谷隼人, 本間浩章, 石田 誠, 澤田和明, 高橋一浩 (豊橋技術科学大学)

8月3日(月) (機械振興会館地下3階1号室) 15:00-15:45 テーマ「招待講演」

PHS-15-47 テラヘルツ用アンテナ結合ポロメータの検討

BMS-15-55

○猪川 洋, ティワリ アジェイ, 佐藤弘明, 青木 誠, 武田正典, 廣本宣久 (静岡大学)

8月3日(月) (機械振興会館地下3階1号室) 15:55-17:10 テーマ「バイオマイクロシステム技術」

PHS-15-48 電界誘起気泡による生体パターンニング

BMS-15-56

高橋和基, 神林卓也 (芝浦工業大学),
○山西陽子 (芝浦工業大学, JST さきがけ)

PHS-15-49 細胞の選抜とセンシングのための格子状微細流路デバイスの開発

BMS-15-57

○山田真澄, 瀬古 航, 矢内巧馬, 関 実 (千葉大学)

PHS-15-50 BioMEMS 向け厚膜フォトレジストの開発

BMS-15-58

○鈴木孝明 (群馬大学)
圓尾且也 (ダイセル)
上野秀貴, 寺尾京平, 高尾英邦, 下川房男 (香川大学)
小寺秀俊 (京都大学)

8月4日(火) (機械振興会館地下3階1号室) 10:00-11:15 テーマ「ヒューマン・バイオセンシング」

PHS-15-51 可視化計測システム(Sniffer Camera)を用いた生体由来のエタノールガスのイメージ

BMS-15-59 ングとその応用

○荒川貴博, 飯谷健太, 佐藤敏征, 當麻浩司, 三林浩二 (東京医科歯科大学)

PHS-15-52 数GHz帯バイオマイクロセンサによるターゲット分子添加微量リポソームのSパラメ

BMS-15-60 ータ法誘電分散解析

○吉川知貴, 張 子洋, 山下 馨, 野田 実 (京都工芸繊維大学)

PHS-15-53 確率共鳴と多重表面電極を組み合わせた安定表面筋電検出

BMS-15-61

○位田祐基, 白田健人 (北海道大学)
大矢剛嗣 (横浜国立大学)
葛西誠也 (北海道大学)

8月4日(火) (機械振興会館地下3階1号室) 11:30-12:45 テーマ「材料評価・材料由来デバイス」

PHS-15-54 MgCr₂O₄-TiO₂系P型半導体セラミックスによる直熱型ガスセンサ

BMS-15-62

○寺田二郎, 大松 繁, 佐々誠彦, 矢野満明 (大阪工業大学)

PHS-15-55 衝撃圧縮による酸化物超電導微粒子の作製と厚膜化への応用

BMS-15-63

○亀谷崇樹, 真下 茂 (熊本大学)
鶴岡 誠, 毛塚博史 (東京工科大学)

PHS-15-56 電気化学的手法による GaN 多孔質構造の形成と紫外光応答特性

BMS-15-64

○喜田弘文, 熊崎祐介, 谷田部然治, 佐藤威友 (北海道大学)

◎一般講演: 発表 20 分 + 質疑応答 5 分

◎招待講演: 発表 40 分 + 質疑応答 5 分

◎1 日目研究会終了後、懇親会を予定しております